

マーケットの動き（2025年11月10日～11月14日）

先週の国内株式市場は、前週末比で上昇しました。
米連邦政府の一部閉鎖終結への期待や、円安進行などが好感され、国内株式市場は堅調に推移し、TOPIX（東証株価指数）は連日最高値を更新しました。週末には、米ハイテク株安を受け、半導体関連株を中心に利益確定や持ち高調整の売りなどが優勢となり、株価は上昇幅を縮めて週を終えました。

投資環境見通し（2025年11月）

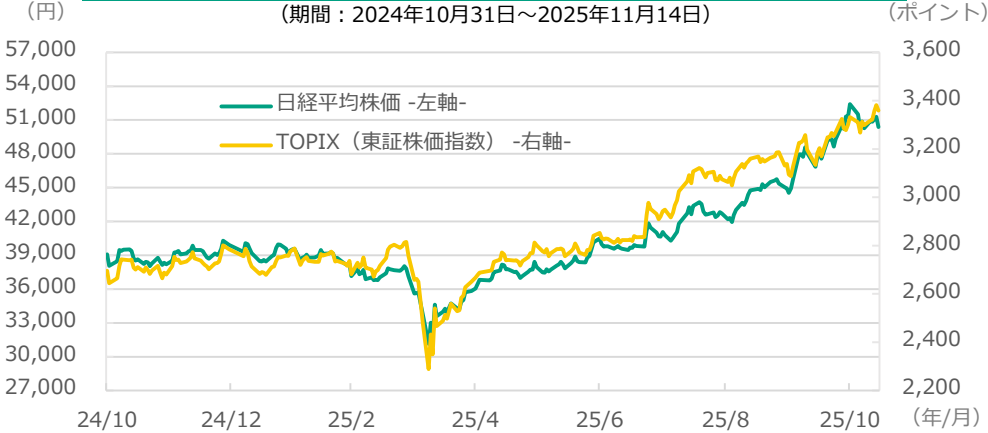
国内株式相場は上昇一巡後、レンジ内での動き

企業業績については、2025年度は米国関税政策の影響から伸び悩み、2026年度に持ち直すとしています。
国内株式相場は、新政権の財政政策に対する期待が広がる中、AI（人工知能）関連需要が拡大するとの見方もあり、堅調な相場展開となっています。ただし日銀が利上げ姿勢を続ける中、次第に米国関税政策の外需に対する影響を見極める場面となり、上昇一巡後はレンジ内での動きになるとみています。

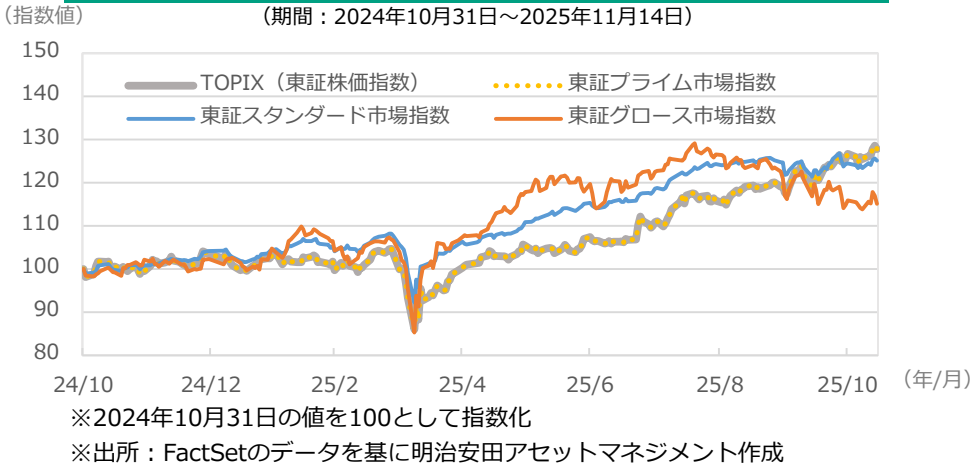
	11月14日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	3,359.81	1.85%	7.21%	21.59%	24.38%
日経平均株価	50,376.53	0.20%	7.53%	32.12%	30.73%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202511_outlook.pdf

日経平均株価、TOPIXの推移



東証市場別指数の推移



●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目録見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>